

第4号様式

指定管理業務評価表

施設名	富士見市立老人福祉センター	令和3年度	事業報告
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	所管課	健康福祉部 高齢者福祉課
指定期間	平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日		

自己評価…指定管理者 所管評価…市(施設所管課)

業務の実施体制	個別評価項目	確認基準	自己評価	所管評価	施設所管課評価意見
	1	人員体制	事業計画書どおりの人員を配置している。	A	A
必要な資格や経験を有する人員が配置されている。			A	A	
責任者(代理する者)が施設に常駐している。			A	A	
職員の対応等		仕事内容を十分に把握し、利用許可や施設案内等を迅速かつ適正に行っている。	A	A	
		名札を着用し、業務遂行にふさわしい服装となっている。	A	A	
		利用者の要望や苦情等に対して適切に対応している。	A	A	
		言葉遣い、態度などの接遇は適切である。	A	A	
		事業計画に即し、職員研修を計画的に実施している。	A	A	
法令等遵守		法令、条例等に基づき管理運営を行っている。	A	A	
個人情報保護		個人情報保護に関する規程が整備され、個人情報の漏洩、滅失等の対策を講じている。基本協定書の個人情報取扱特記事項を遵守している。	A	A	
情報公開	情報公開に関する規程が整備され、適切に対応できる。	A	A		
報告書の提出	定期報告書、事業報告書を期限内に提出している。	A	A		
安全、緊急対策	事故・災害等緊急時のマニュアルがあり、訓練が実施され、連絡体制や対応体制ができています。また、事故等があった場合、適切な対応が行われ、報告が市にされている。	A	A		
	事故防止及び安全確保(避難通路の確保等)のために施設や設備の目視や点検を行い、常に施設や設備の状況を把握している。	A	A		
2	維持管理	条例等の規定に基づき開館日、開館時間を遵守している。	A	A	
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	A	A	
		仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行い、利用者が施設を快適に利用できる環境となっている。	A	A	
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行い、利用者が安全・快適に施設を利用できている。	A	A	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理し、利用者が快適に利用できているか。	A	A	
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	A	
	事業運営	事業計画書に即し、自主事業を実施している。	A	A	
		事業内容が利用者サービスの向上に寄与している。	A	A	
		地域や他施設との連携に努めている。	A	A	
	利用者アンケート	利用者の要望等の把握方法は適切である。	A	A	
		要望等の対応策は適切である	A	A	
	利用状況	利用者数、稼働率等は、適正な水準にある。	A	A	
	管理記録	業務日誌を適切に整備、保管している。	A	A	
		点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	A	A	
環境配慮	省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進に努めている。	A	A		
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は適正である。	A	A	
	経費削減	経費が削減され、又はその削減に向けた努力を行っている。	A	A	
総合評価			A	A	
成果・課題等	<p>(自己評価) 利用者と共に作る安心安全で明るく楽しい居場所「びん沼荘」を目指し運営しました。今年度は10月迄新型コロナウイルス感染症防止のため、自主事業ができませんでした。そのため、職員手作りの折り紙の作品やフレイル対策等を利用者に分かりやすくまとめてお便りとして毎月送付することにしました。11月からは予防介護・健康増進事業、相談事業、レクリエーション事業等の自主事業が実施できました。久しぶりに多くの利用者の笑顔や生き生きと活動する姿がたくさん見られて、びん沼荘にも活気が戻りました。新型コロナウイルス感染症防止のため、入館時の検温機械の設置や抗原検査キットを備えるなど、安全対策にも努めました。更に貯湯槽・給湯設備衛生管理士の講習会に参加して認定書を取得しました。また、保険会社の方を招聘し、安全運転講習会を実施し、送迎バス等の安全運行に努めました。また、法人による企業コミュニケーション研修講師のWEBでの接遇研修や具体的事例によるロールプレイングを取り入れ、利用者への適切な対応や職員のスキルアップを目指しました。今後も安心安全な老人福祉センターの運営に努力してまいります。</p> <p>(所管評価) 昨年度に続き令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用制限が行われ自主事業が年度途中まで実施できなかったが、利用者への配慮や心配りや利用時には快適に施設利用できるよう創意工夫をし、感染防止に努めながら積極的に取り組んでいた。また、進んで研修にも参加し、レジオネラ症予防に関する管理士の認定証を取得する等、施設運営・管理をする努力の姿勢が窺える。引き続き、安全意識向上及び事故防止に努めるとともに、感染防止対策を徹底し、接遇面に注意しながら取り組むこと。</p>				

※評価区分

①	個別評価	AA(優良) = 協定書、仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理運営内容である。 A(良好) = 協定書、仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理運営内容である。 B(問題含) = 協定書、仕様書等を遵守しているが、管理運営内容の一部に問題がある。 C(要改善) = 協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善が必要な管理運営内容である。
		↓
②	総合評価	AA(優良) = 個別評価がすべてA以上であり、かつAAが過半数である。 A(良好) = 個別評価がすべてA以上である。(上記以外) B(問題含) = 個別評価がすべてB以上であり、Bの割合が1割未満である。 C(要改善) = 上記以外